

事前の点検・確認で 農作業事故防止!!

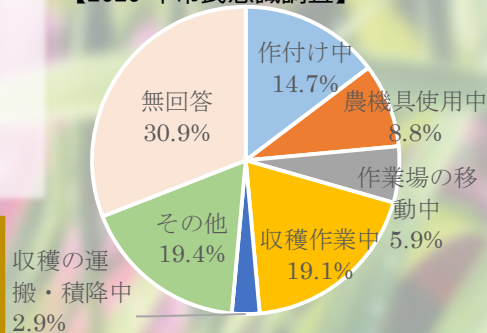


農作業中の死亡事故は、全国で年間 **270件** 前後あり、そのうち機械作業に係る事故は**約70%**を占めています。

「慣れた作業だから」といって、ご自身の技術や知識を過信せず、もしもの事態を想像し、機械や保護具を正しく使いましょう。

農作業中にけがをした割合 (状況別)

【2020年市民意識調査】



身近な
農業機械!

刈払機の安全対策

けがや事故が多い場面

不安定な姿勢によるもの

❗ (滑った、転んだ、側溝などに転落した)

周辺環境によるもの

❗ (石や空き缶、チップソー飛散で負傷)

注: 刃は原則反時計に回転します。

回転している刃によるもの

❗ (刃が回転したまま手足が接触して負傷)

点検・確認
防護徹底!



(一般社団法人日本農村医学会)

けがをしないためには

- ◎ 傾斜面・法面の一部に**平坦な小さい段を設置**、スパイク靴の着用も有効
- ◎ フェースガードまたはゴーグル、安全靴、飛散防止カバーなどを**正しく着用**
- ◎ 草むらに潜む穴や溜桝、切り株、大きな石、空き缶などが**ないか事前点検**
- ◎ 刃に絡まった草を取り除くときや刈払機を置くときは必ず**エンジンを停止**



私達は、けがや事故を防ぐ国際基準の安全・安心に取り組んでいます。

郡山市セーフコミュニティ推進協議会 防災・環境安全対策委員会

お問合せ

郡山市総務部防災危機管理課 TEL 024-924-2161